

2023 年 第 1 回 東京支部理事会開催

3月17日（金）12：00より、Web 会議と集合会議（機械振興会館）の併設会議にて、2023 年 第 1 回 東京支部理事会が開催され、18 名（会場 16 名、オンライン 2 名）が参加しました。（議事録については本ページ末のリンク先参照）。

前回理事会議事録と、2023-24 年東京支部理事会構成について審議され、承認されました。また、2022 年決算報告および監査報告、2023 年活動計画および 2023 年予算、2023 年中間会計について報告があり、更に、2023 年総会資料について審議が行われ承認されました。続いて、委員会活動と Affinity Group 活動について報告が行われました。

その他、R10 Meeting 報告、記念行事情報共有 WG、SIGHT 報告、グレード別会員数の推移、Society 別会員数の推移について説明が行われました。



理事会議事録 <https://www.ieee-jp.org/section/tokyo/adm/agenda/giji23-1.pdf>

■ 2023年東京支部理事会の予定

- ・第2回 6月16日（金） 東芝 本社（浜松町）
- ・第3回 9月11日（月）
- ・第4回 12月1日（金）

2023 年 Life Members Affinity Group 総会開催

3 月 17 日（金）午後 2 時 10 分より、オンライン会議形式にて、2023 年 Life Members Affinity Group 総会が開催され、30 名（会場：16 名、オンライン 14 名）の方が参加されました。総会では 2022 年活動報告および 2023 年活動計画等が審議、了承されました。



LMAG-Tokyo2023 総会



LMAG-Tokyo の 2023 年役員（総会）

正面中央：太田 Chair、右：林 Vice Chair、左：杉江 Secretary

<https://ieee-jp.org/section/tokyo/about/lmag.html>

（報告：Life Members Affinity Group Secretary 杉江利彦）

2023 年 東京支部総会開催

3月17日（金）午後2時50分より、2023年 東京支部総会が、Web 会議と集合会議（機械振興会館）の併設会議にて開催され、60名（会場34名、オンライン26名）が参加しました。

2023-2024年の役員・理事選出、2022年活動報告、2022年決算報告、2023年活動計画、2023年予算について、報告が行われました。



2023 年 新フェロー表彰式開催

東京支部総会に引き続き、2023 年新 Fellow 表彰式が執り行われました。東京支部では 2023 年新 Fellow に昇格された 9 名の方の内 7 名の方が表彰式に出席されました。東京支部 Fellow Nominations Committee(FNC) 森田 Chair より新 Fellow の皆様の Citation が紹介され、新 Fellow の皆様には東京支部 相澤 Chair より IEEE ロゴ入りプラークが記念品として贈呈されました。新 Fellow の皆様からは、喜びに満ちたスピーチを頂きました。



(前列左から、敬称略)

東脇 正高 (新 Fellow、大阪公立大学／情報通信研究機構)、中臺 一博 (新 Fellow、東京工業大学)、川村 信一 (新 Fellow、産業技術総合研究所)、六戸 敏昭 (新 Fellow、日立製作所)、落合 秀樹 (新 Fellow、横浜国立大学)、堀 敦 (新 Fellow、東京工業大学)、岡田 健一 (新 Fellow、東京工業大学)

(後列左から、敬称略)

森田 逸郎 東京支部 FNC Chair、奥村 治彦 東京支部 Secretary、相澤 清晴 東京支部 Chair、海老原 格 (Senior 昇格代表者、筑波大学)、樋口 健一 東京支部 Treasurer

(報告 : Fellow Nominations Committee Chair 森田逸郎)

2023 年 第 1 回東京支部講演会開催

東京支部 TPC (Technical Program Committee) 主催で、3 月 17 日 (金) 16:20～17:30 において、現地開催・バーチャル会議システム Zoom Webinar のハイブリッド開催により、2023 年第 1 回 東京支部講演会を開催いたしました。

会場は機械振興会館で、現地・オンライン参加者を含め約 43 名が参加されました。本講演会では、2021 年に IEEE Andrew S. Grove Award を受賞された、キオクシア株式会社 先端メモリ開発センターの鬼頭傑様をお招きし、「超高密度三次元フラッシュメモリの開発と将来展望」と題して、フラッシュメモリ大容量化のトレンドと、低コストでの大容量化を実現する同社が開発した 3 次元メモリ BiCS FLASH™ についてご講演頂きました。また、今後のさらなる大容量化に向けた技術の展望についてもご解説頂きました。

今回は、同日に開催された東京支部総会と同じく、現地会場による講演会と Zoom Webinar を採用したオンラインのハイブリッドとして開催いたしました。2022 年はオンライン開催が主でしたが、本年は対面での交流の場としてもご活用頂けるよう、ハイブリッド開催も進めて参りたいと思います。

増加するデータを活用するためフラッシュメモリの大容量化に対する要求は続いていく

Source: Statista <https://www.statista.com/chart/17727/global-data-creation-forecast/> (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/>)

KIOXIA

BiCS FLASH™

メモリ膜もメモリホール開口後に一括成膜により形成

KIOXIA

(報告 : Technical Program Committee Secretary 秋田 耕司)

IEEE東京支部事務局からのお知らせ

Tokyo Bulletin はメールにて発行させて頂いております。

2023 年のメンバーシップ更新はお済みでしょうか？本部ホームページからオンラインで [更新手続き](#) ができます。

東京支部では会員の皆様のシニアメンバーへのアップグレードを推奨しております。本部ホームページ上で [Online 申請](#) ができます。詳細については [Senior Member 申請方法](#) をご参照ください。

住所等のご変更は、必ず IEEE 本部に届け出てください。 [Web Account](#) にサインインし、Profile メニューからのご変更が可能です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお問い合わせは tokyosec@ieee-jp.org までお願いいたします。